会報 41号

２０２１年（令和３年）３月２５日発行
発行責任者　理事長　恩田初男
群馬県館林市北成島町1829-5
ｔｅｌ．０２７６（７０）１３２６
ｆａｘ．０２７６（７０）１３２７
http://otagaisamaegao.net/

NPO法人 お互いさまネットワーク

== 理 念 ==
人とのつながりを大切にした福祉活動で、だれもが笑顔で心豊かに生活できる地域社会を目指す法人です。

== 指 針 ==
① 地域の人から頼られる介護福祉サービスを提供するために成長する。
② 地域の人との交流を深め、当法人の専門性や資源を地域に提供する。
③ 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。

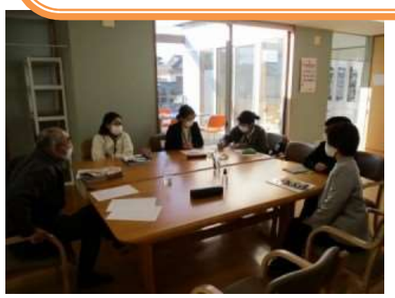
働きやすい職場づくりに取り組む事業所認定
ぐんま介護人材育成宣言

～～～～　令和２年度取り組みの重点　～～～～

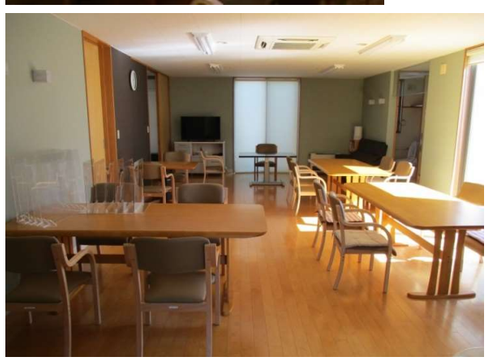
① 活動開始２０年イベント等の企画・実施
② 長期目標から新たな活動の検討
③ 多様な介護サービスを実践できる人材の育成　各事業所間の職員交換研修を実施
④ 法人全体の安定経営の検討

地域密着デイの喜楽　いよいよ オープン！

～～　理　念　～～
私達は本人と家族が安心して自宅生活を続けられるよう支援します。
～～　指　針　～～
・私達はその人らしさを大切にします。
・心おだやかに安心していただけるよう寄り添います。
・私達は人との交流を通して笑顔の輪を広げます。
・私達は暮らしの中で共に協力し合い、出来る事を増やしていきます。



令和２年度取り組みの重点
「地域密着デイの喜楽」は令和３年３月１日より事業開始となりました。
場所は、これまでの「デイサービスセンター喜楽」と玄関を向かい合わせでのお隣になります。事業開始に先立ち、皆で理念・指針を話し合って決めました。



事業開始前にはリフト浴の講習も行いました。

ケアプラン介護相談・訪問介護・支え合い活動
ここに事務所を集中！

玄関内側のドアーつあけると
◉ 相談したい担当者がいる！！
（ケアプラン介護相談・訪問介護・支え合い活動）
◉ 各活動は互いに連携が取りやすくなりました。

ケアプラン介護相談の責任者・陶山です。いつも心を込めて・・・

大規模災害時における専門チームによる支援
ケアマネージャー　陶山典子

今月で東日本大震災から１０年になります。「お互いさまネットワーク」でも介護職員２人をボランティア派遣し、理事長は物資を届けるなどの支援を行いました。

今回のコラムは、災害時に介護サービスや専門チームはどのように支援を行うかについて調べてみました。

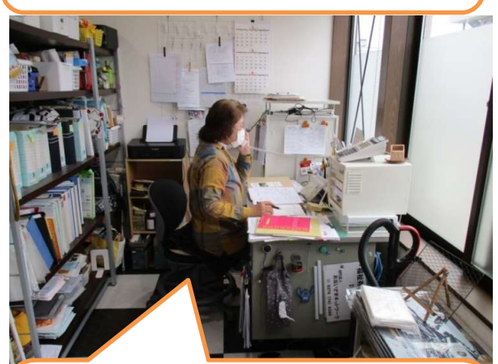
① 大規模災害派遣され専門性や経験を生かして高齢者や障がい者らの支援にあたる「災害派遣チーム」の設置が全国で進みつつあります。介護福祉士や看護師、保育士などの専門職で構成する４～６人のチーム単位で活動「DCAT（ディーキャット）」とも呼ばれますが、昨年１月末時点で２６府県に設置されています。

② 災害などで介護サービスの提供が中断すると、高齢者らの生活への影響が大きいと思われます。新型コロナなど感染症も含め、いつどのような事態が起こるかわからず難しさもありますが、介護保険事業者にはBCP（事業継続計画）をしっかり備えておくことが求められています。

「介護事業者のBCPはまちまちで、発災から３日程度を想定した初動対応レベルのものもありますが、非常時にどのように切り盛りしていくかを、少なくとも２週間程度について定めておくことが望ましい」とされています。

上記の２つの計画は、まだまだ活動が広がっていないのが現状です。当法人も災害時は避難場所になっています。東日本大震災から１０年の節目に災害時の備え、避難場所の位置等あらためて見直す必要を感じています。

訪問介護の責任者・飯島です。
後ろの掃除機は、訪問支援の必要道具なんですよ～～今日もタッチ＆ゴーで出かけます。



支え合い活動コーディネーター・坂田です。
後ろの沢山の書類は、これまで20年の実績の積み重ね！！　利用者さん・協力者さんこれからも支え合いをご支援くださいね。

グループホーム喜楽Ⅱ

ゼラニウム
花言葉は
尊敬･信頼

この花は、私が10年の歳月にわたって、世話をしてきました。
さし芽をして増やしたり、
枝や葉の整理をしたり・・・
こんなにきれいに咲いてくれて
うれしいなあ！

新型コロナ感染予防対策で、密を避けるため、和室のテレビ前のソファを入れ替えました。
長椅子をやめて、ひとりひとりセパレートのソファです。居心地はいかがかな？

グループホーム喜楽

「僕は
魚釣りが趣味なんだよ。」
今日は、魚を
さばいてもらっています。
男性だって一緒に
調理に参加されます。

喜楽の会は、毎月継続して、行っています。残念ながら今は感染予防のため、職員と入居のお年寄りだけの参加です。
「謡」うたい高砂がお上手な方がいつも花を添えてくださいます。

ホームページで
ブログ更新中です。
ぜひ、ご覧ください。

デイサービスセンター喜楽

①コロナウイルスにまけずに
今年度はコロナに始まり、コロナ予防に気を使いながらの１年でしたね！
デイサービス喜楽でも、外食が出来なくなってしまいましたが「お寿司を食べるイベント」を月に一度行いました。曜日によって利用者が異なるので曜日を変えて行いました。
おかげ様で今月、すべての曜日でお寿司イベントができました。
利用者さん「久しぶりに食べて美味しかった！」　笑顔があふれて皆うれしい！

②インタビュー「デイサービスに通って、どうですか？」
検温、手洗い、うがい、手指消毒、アクリル板等コロナ対策の中、通って下さる利用者さんにお尋ねしました。

- すごく楽しい。朝、出てくるのが楽しみ♪
- 皆さんが笑顔で楽しいです。
- 楽しい。本音です(笑)
- ほかに行くところもないし、お仲間にも会えるから楽しいです。
- 皆に会えるのが楽しいです。

地域密着デイの喜楽

2月19日･20日の2日間内覧会

多くの皆様が関心を寄せ足を運んで下さり、大変ありがたく感謝しております。
さまざまな準備を経て、令和３年３月１日に事業を開始することができました。
おかげさまで利用者さんも増え、安心して入浴も楽しんでいただいております。
調理や散歩、畑の作業等日常の動作を一緒に行ったり、歌・体操 等仲間とのふれあいを通してその人らしく活躍していただければ・・と考えています。
地域の皆様のお役にたてるようスタッフ６名全員で頑張ります。
どうぞよろしくお願い致します。

多機能ケアの喜楽

今年の節分も迫真の演技で盛り上がる
利用者さんには　（もったいないので・・）袋入りのまま鬼に投げつけて頂きました。

竹刀を持った赤鬼があらわれると
皆さん大はしゃぎで手に持った豆の袋を
投げて「鬼は～～外！！」「ハッハッハ～～」

赤鬼に扮した職員も本気で逃げ回わり
さらに大盛り上がりでした。